

Intalight



# DREAM OCT®

VG 200C / 200D

 **アールイーメディカル株式会社**  
R E MEDICAL, INC.

認証番号:308AGBZX00009000

# DREAM OCT®

眼球のほぼ全域を精密に可視化

## Deep【高深度】

SuperDepth™ OCTイメージング  
最大9mm（後眼部） / 12mm（前眼部）

## Rapid【高速】

超高速400kHz Aスキャンレート

## Extensive【広画角】

150°（シングルスキャン） / 250°（モンタージュ）  
OCTA イメージング

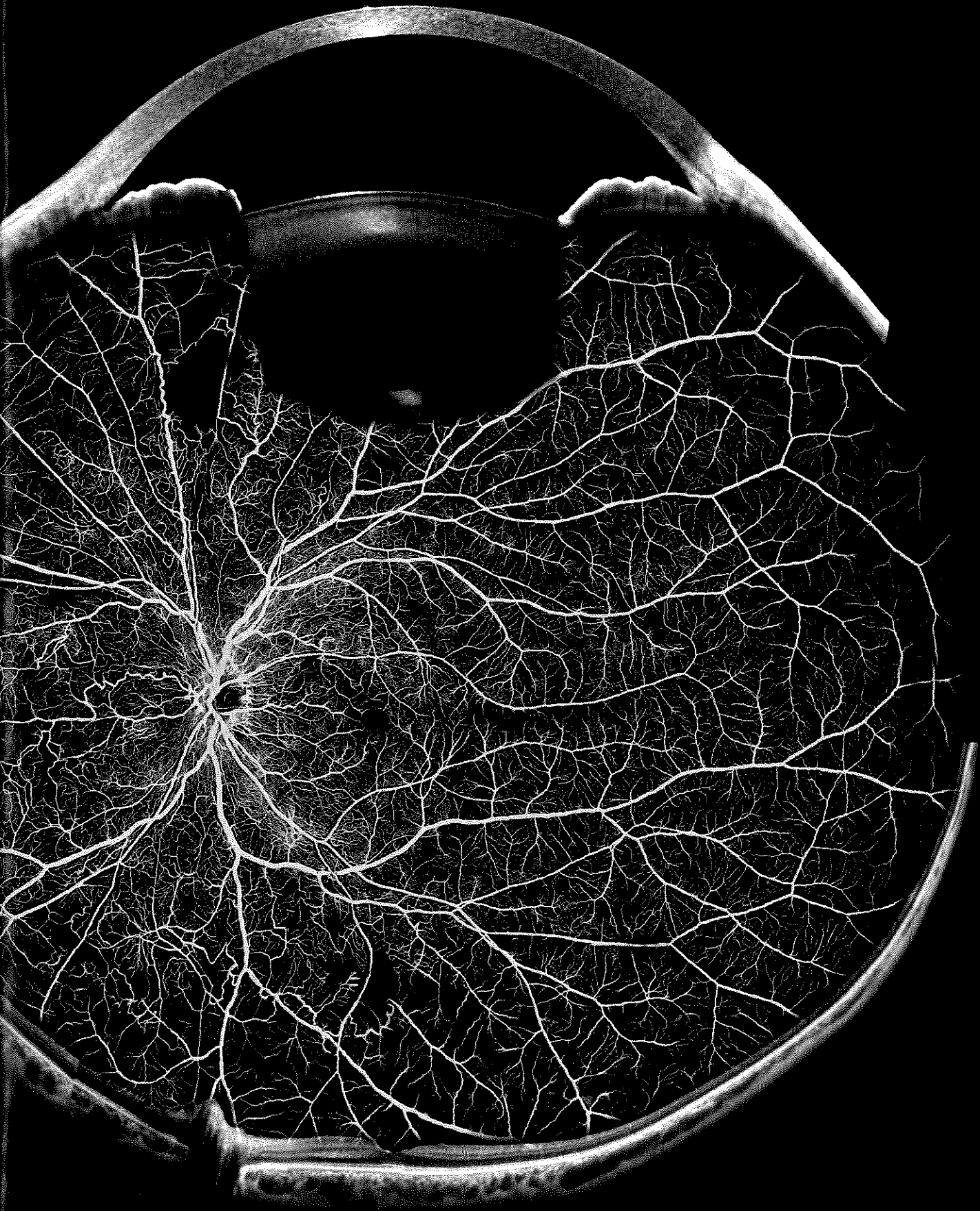
## Accurate【高精度】

先進のDREAM光学ソリューションによる  
精密なイメージングを実現

## Multimodal【マルチモダル】

SS-OCT（AS-OCT/Aおよび網膜OCT/Aを統合）







Widest & Fastest

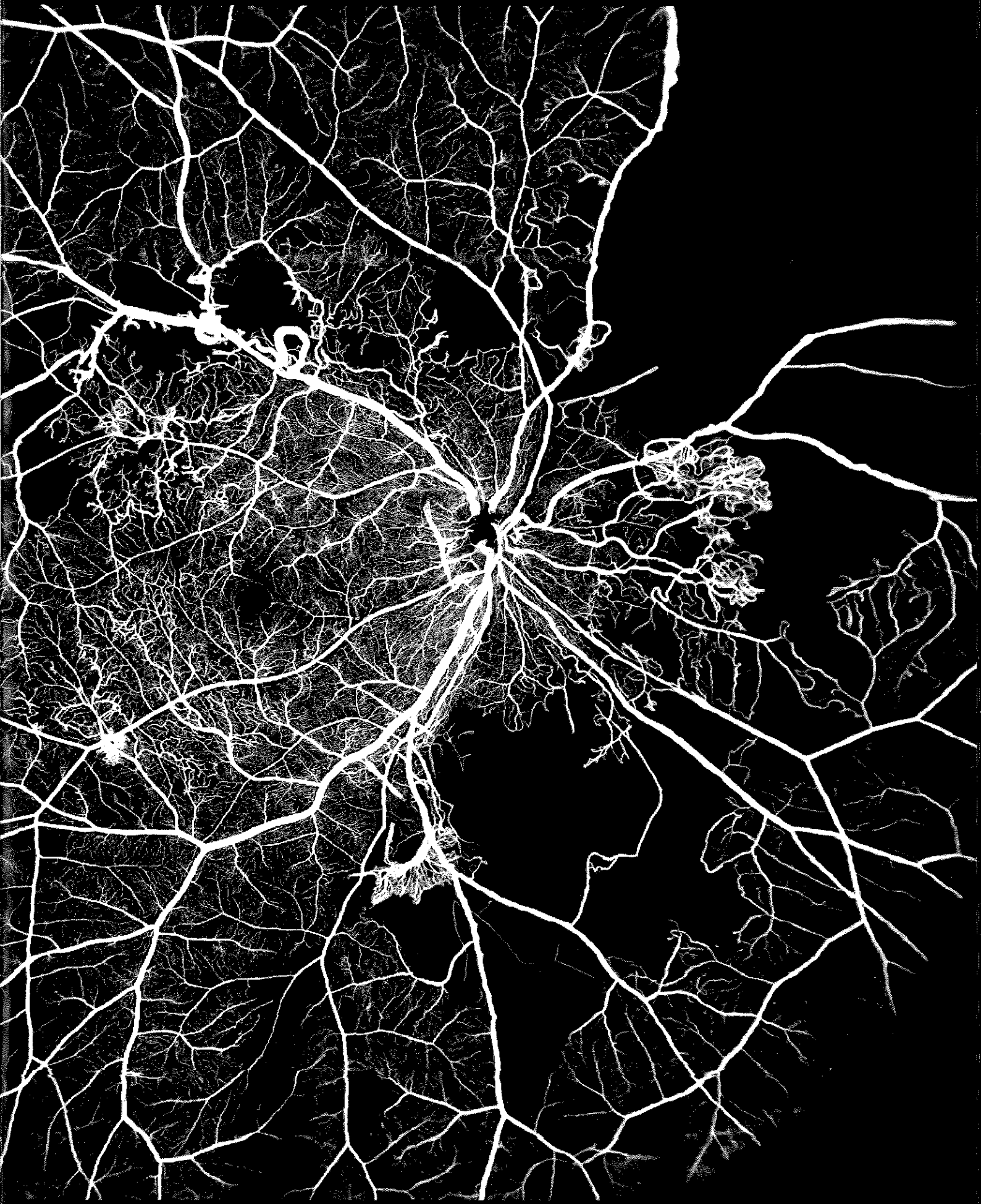
150° 超広角  
OCTA イメージング  
400,000 A-スキャン/秒

DREAM OCT®は、超高速で広角OCTイメージングを提供します。

シングルスキャンで最大150°(29mm×29mm)\*の超広画角OCTAスキャン範囲を実現し、取得領域が広がり、非侵襲的な選択肢を提供します。

超高速の400kHzのスキャン速度を誇るDREAM OCT®は、高速スキャンとアルゴリズム最適化を統合し、わずか8秒で超広画角OCTA撮影を実現します。高効率かつ快適な撮影プロセスにより、診断精度と共に患者満足度が向上し、臨床ワークフローも効率化。網膜イメージングの新たな基準を確立します。

\*200Cモデル使用時。200Dでは130°(26mm×26mm)となります。





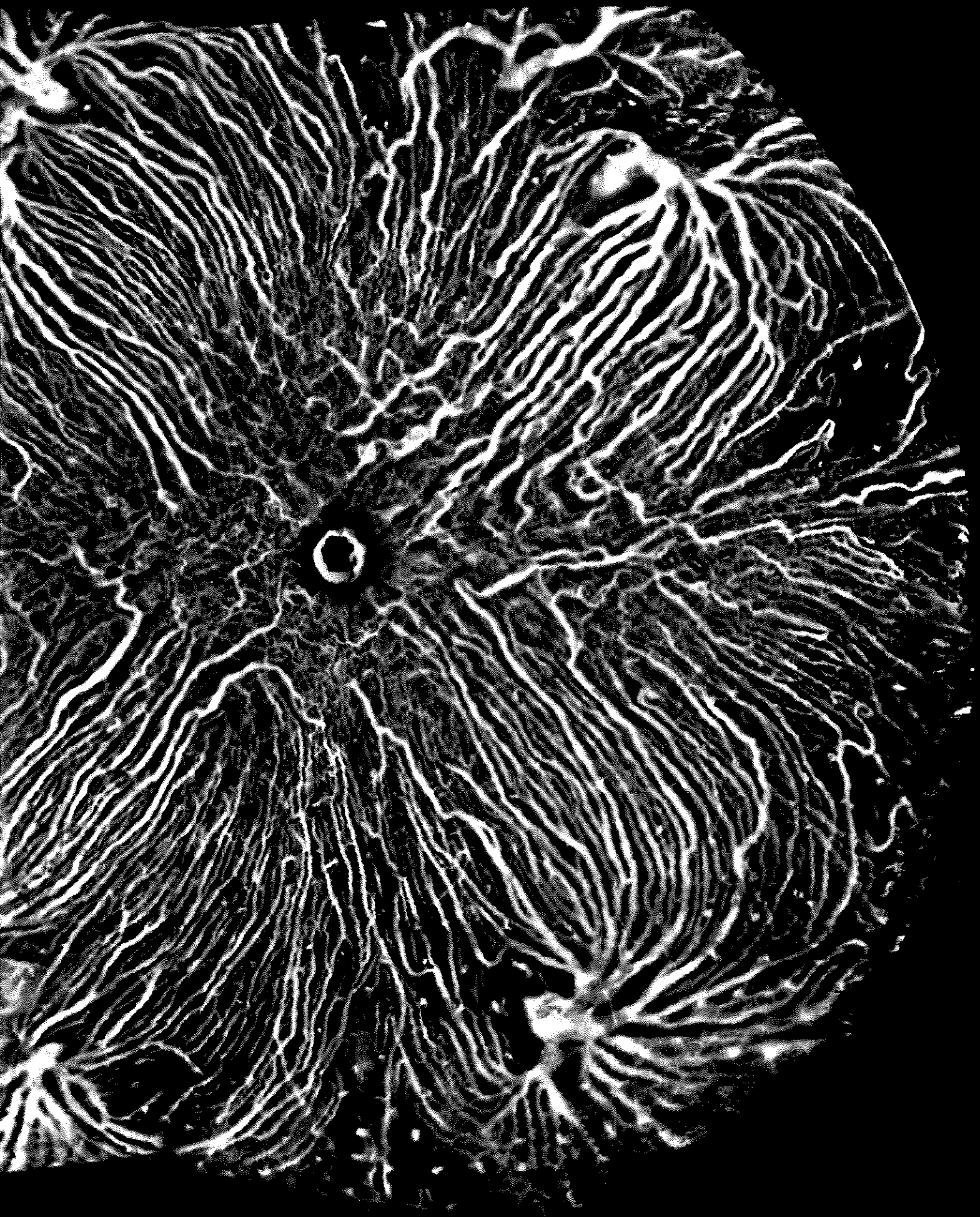
## 最大250°の モンタージュ撮像

DREAM OCT®は、自動モンタージュアルゴリズムを採用し、OCTA画像と脈絡膜血管画像をシームレスに結合。

撮像画角を最大250°\*まで拡張します。

これにより網脈絡膜病変の包括的評価が可能となり、網脈絡膜疾患のより深い理解を実現します。

\*200Cモデル使用時。200Dでは最大225°となります。



# Accurate - 高精度 -

DREAM OCT®は、用途に合わせて内蔵レンズと付属レンズを柔軟に切り替えられるのが特徴です。  
様々な応用事例において最適な性能を発揮します。



## 標準レンズ

黄斑部および視神経乳頭の高解像度撮影に最適化されており、超広視野撮影と比較して高画質を提供します。



## 超広角(UWF)レンズ

網膜の撮影範囲を大幅に拡大するために設計された装着タイプの超広角レンズです。



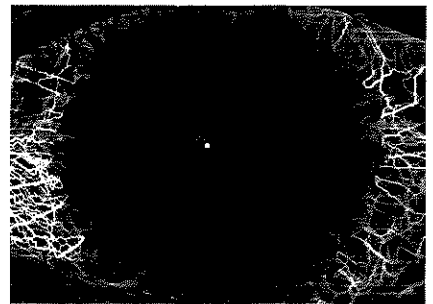
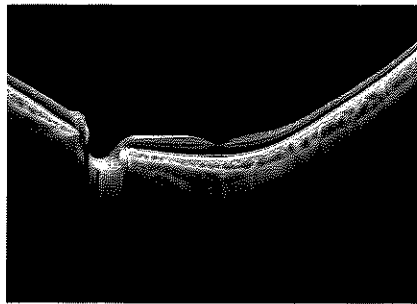
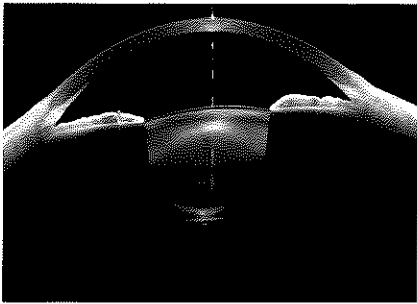
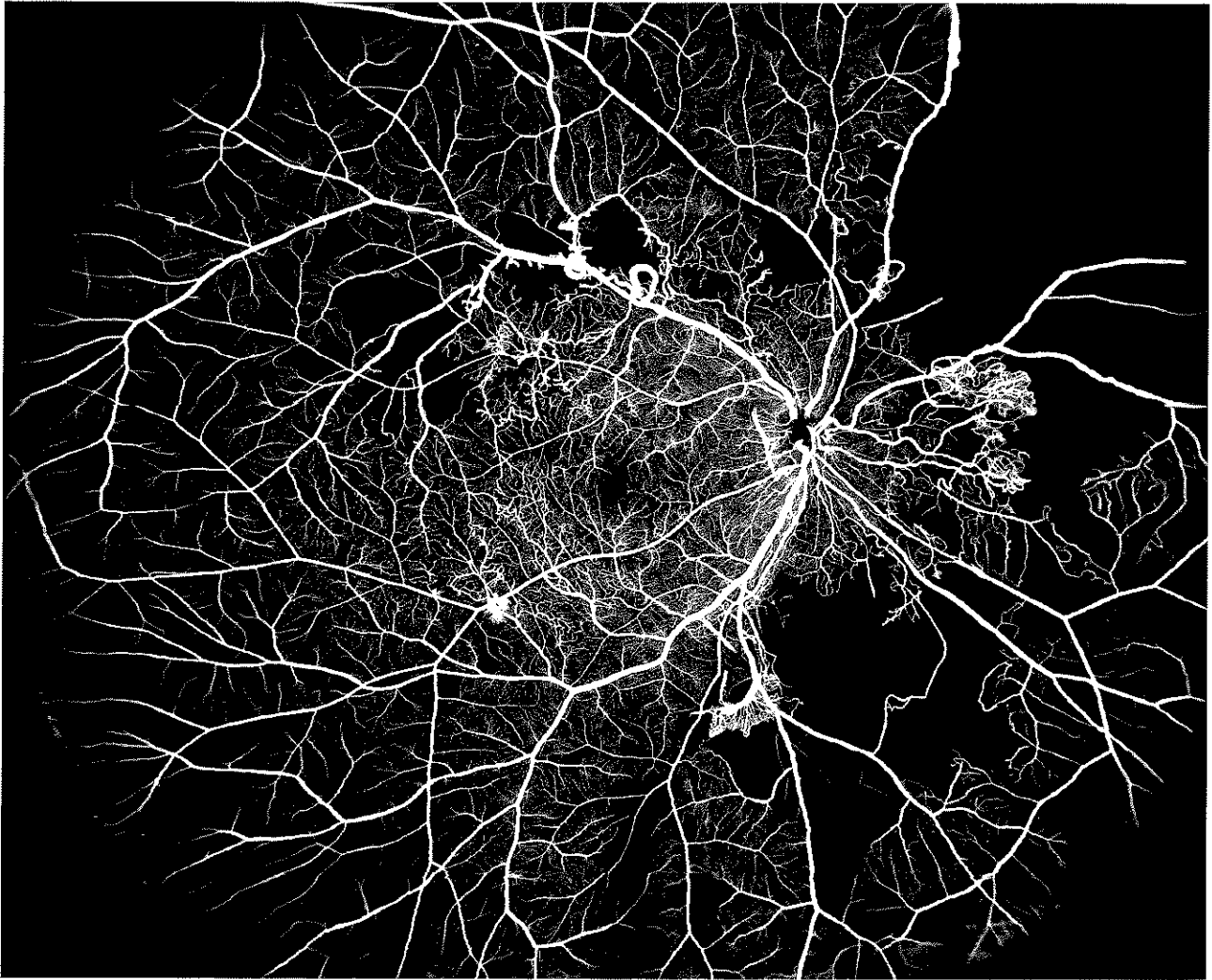
## 動物用イメージングレンズ

さまざまな動物の眼球サイズに合うように設計され、多様な動物モデルにおいて優れた画像を提供します。



## 内蔵型 前眼部検査用レンズ

DREAM OCT®の特許取得済み設計を採用し、光路を電氣的に切替えることで前眼部専用モードに切り替え可能。これにより、撮影範囲と高精度の両方を確保します。



## Multimodal - マルチモダル -

スウェプトソース光源OCTエンジンを搭載したDREAM OCT®は、  
後眼部OCT・OCTA、前眼部OCT・OCTAを含む包括的な画像診断モダリティを統合し、  
高度な臨床応用および研究ニーズに対応します。

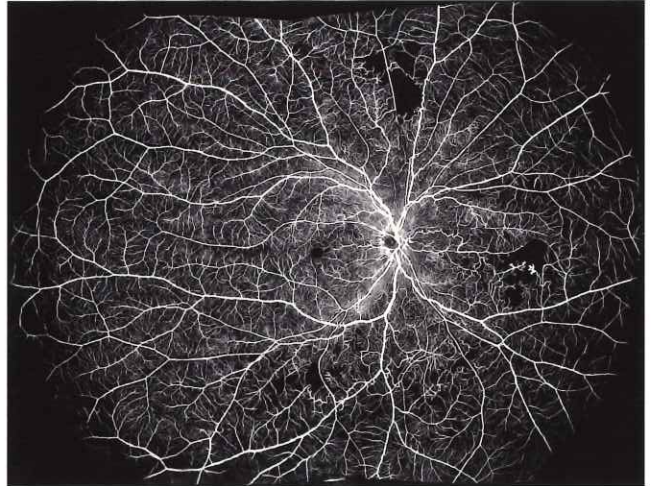
# 網膜硝子体

One-Stop DREAM Solution

## 超広角 OCT アンギオグラフィー

シングルスキャン29mm×29mm(150°)の範囲をカバーする超広視野OCT\*と、最大250°超の広画角モンタージュ画像は、蛍光血管造影と比較して非侵襲的かつ効率的な方法で、広範囲病変を有する疾患に対し、より多くの情報を提供できます。

\*29mmは200Cの最大撮影範囲です。200Dでは26mmとなります。

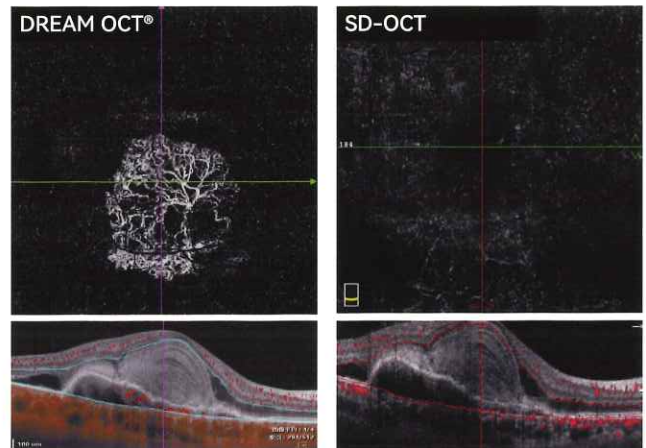


最大250°の超広視野OCTAモンタージュ画像

## 高検出感度

標準レンズとTRUE Angio™アルゴリズムにより、DREAM OCT®は、眼内混濁を容易に透過し、極めて鮮明な眼底OCT画像を提供します。

この明瞭性の向上により、術前の予後評価がより正確に行え治療方針の決定が向上します。



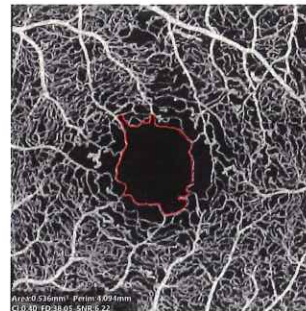
同一患者における同日のOCTA画像比較。DREAM OCT®は、出血を透過し、病変の詳細を明瞭に可視化。一方、従来のSD-OCTでは血流信号が描出されていません。

強力なDREAMスウェプトソースエンジンと「TRUE Angio™」アルゴリズムにより、網膜・硝子体領域におけるDREAM OCT®の卓越した性能がさらに強化されました。超広視野高解像度イメージング、高感度検出性能、多様な定量解析機能は、臨床診断と研究活動の両方に無限の可能性を提供します。

## 高精度定量分析

DREAM OCT®のOCTAは、高精度の血流定量解析を提供します。FAZ、血管密度、血流面積などはソフトウェアで自動測定されます。さらに、脈絡膜血管体積 (CVV) および脈絡膜血管指数 (CVI) も算出可能であり、脈絡膜研究において極めて有用です。

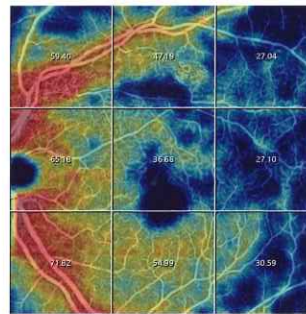
DREAM OCT®によって取得された生体計測データに基づき、あらゆる種類の定量解析を精密に補正することが可能であり、これにより研究作業の学術的厳密性を確保できます。



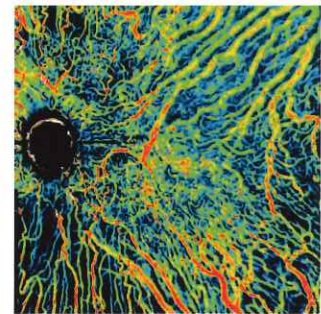
FAZ (中心高無血管領域) の測定



血管領域



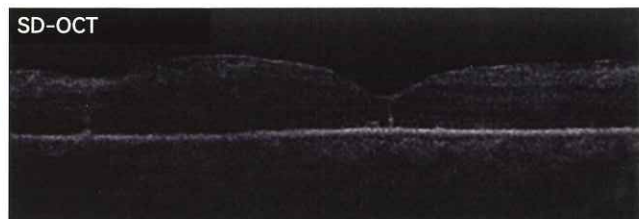
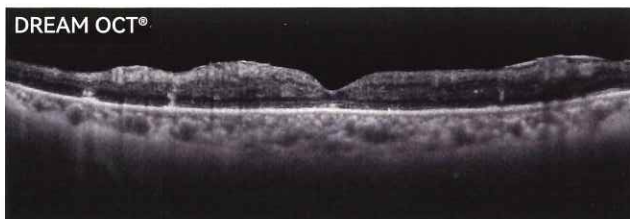
血管密度



CVV (脈絡膜血管体積) および CVI (脈絡膜血管指数)

## 中間透光体混濁眼における OCT 撮像の成功率が向上

スウェプトソースOCT技術を採用したDREAM OCT®は、眼内混濁を容易に透過し、網膜のOCT画像を明瞭に提供します。これにより、術後の予測が事前に容易に行えます。

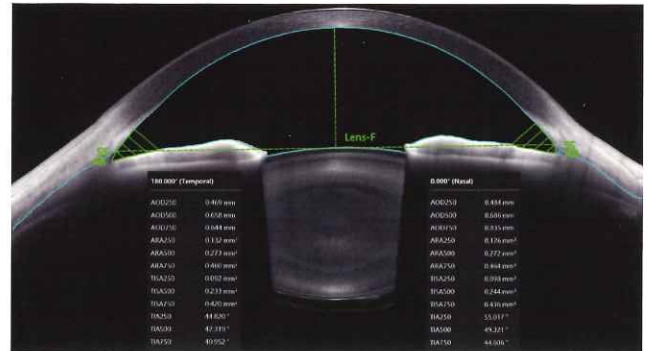


# 前房隅角(ACA) & 視神経乳頭(ONH)

One-Stop DREAM Solution

## 前房隅角を 360°自動測定

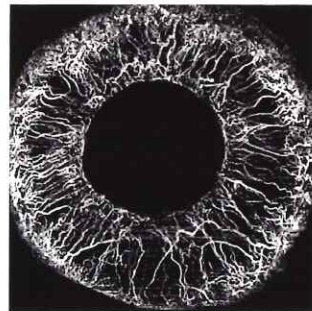
強膜岬などの解剖学的構造に対するAI識別に基づき、DREAM OCT®は、前房隅角 (AOD、ARA、TISA、TIA等を含む) を自動で測定し、非接触による迅速な評価を表現します。



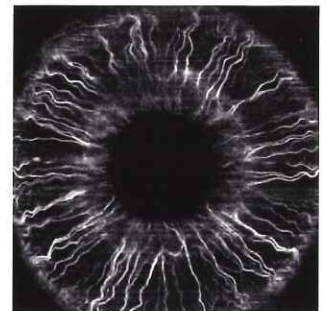
前房隅角の自動測定

## 高解像度前眼部 OCTA

AIセグメンテーション技術“Deep Layer”により、DREAM OCT®は、角膜縁周囲の血管を容易に明瞭化し、虹彩上の新生血管を鮮明に捉えられます。DREAMスウェプトソースエンジンは虹彩の微細な色素層を透過し、虹彩血流をこれまでにない鮮明さで可視化します。



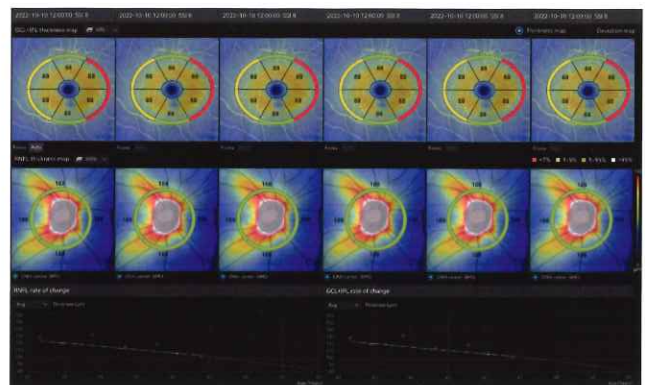
虹彩上の新たな血管



正常虹彩の前眼部OCTA

## 緑内障視野進行解析

複数の経過観察検査を通じて、網膜神経線維層 (RNFL) および神経節細胞層複合体 (GCC) の厚さの変化傾向を追跡し、緑内障の進行を評価することができます。

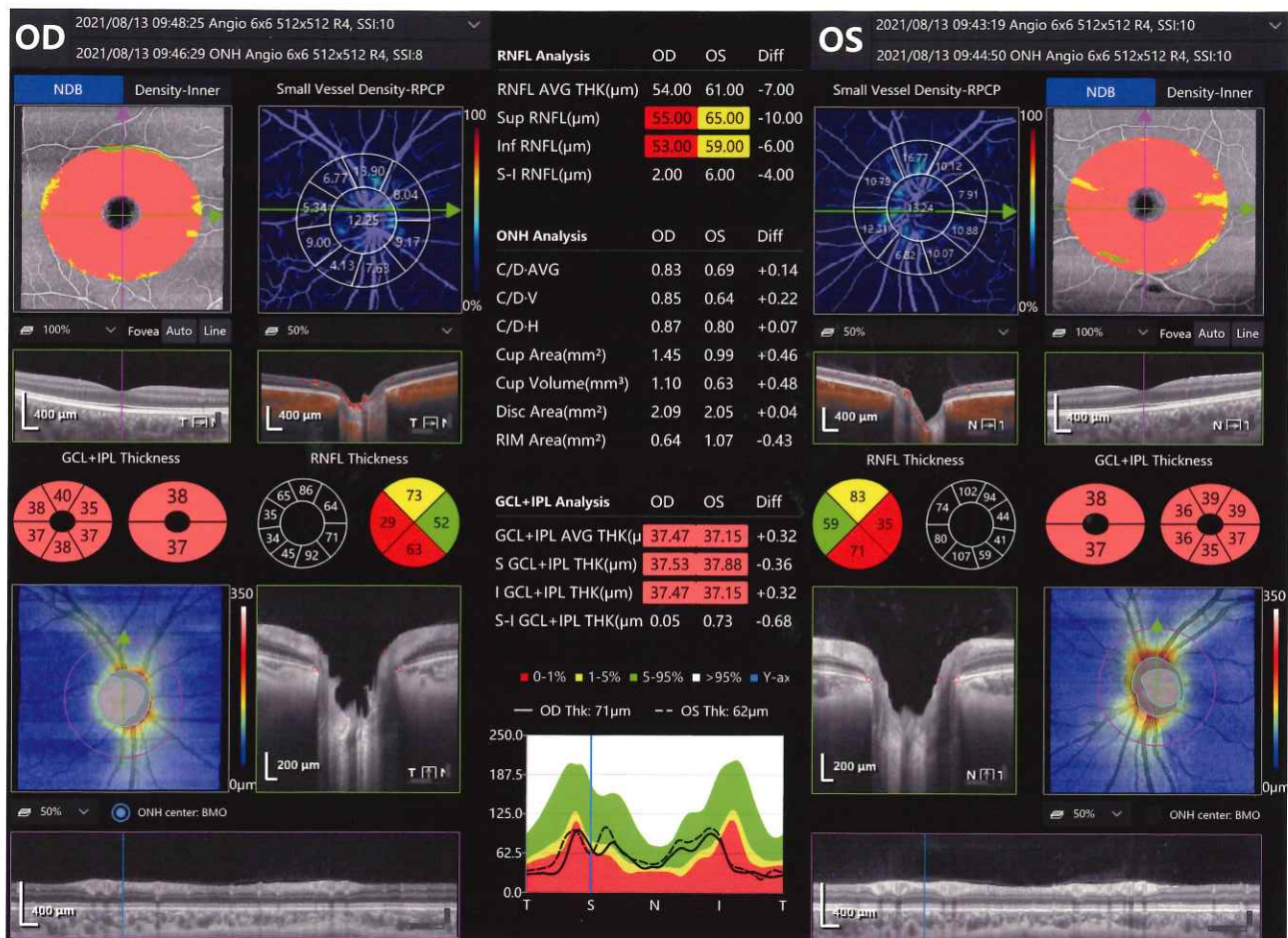


DREAM OCT®が提供する様々な定量分析 (ACA、RNFL、GCCの測定値や視神経乳頭血管密度など) は、スクリーニングや経過観察に非常に有用です。

一方、前眼部OCTAは臨床評価において便利で直感的なツールとなり得ます。

## 包括的な緑内障解析

緑内障解析では、網膜神経線維層 (RNFL) および網膜神経節細胞複合体 (GCC) 厚と網膜神経線維束密度 (RDB) の基準値を併せて解析します。視神経乳頭 (ONH) のOCTA画像と組み合わせることで、より包括的な診断情報を提供します。

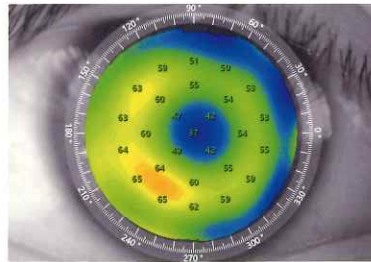


# 前眼部

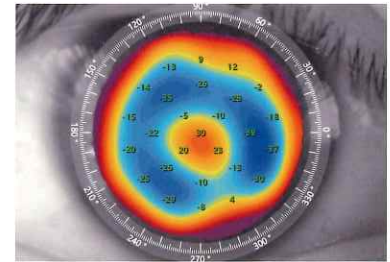
One-Stop DREAM Solution

## 屈折矯正手術前のスクリーニング

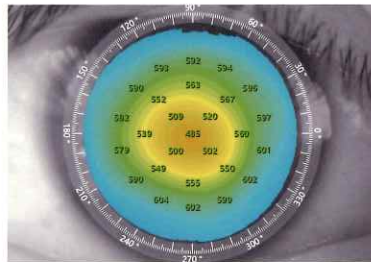
DREAM OCT®は、角膜厚トポグラフィー、角膜曲率図、角膜表面および角膜後面の角膜高マップに加え、角膜上皮厚トポグラフィーも提供可能です。これにより、屈折矯正手術前の評価において極めて重要な角膜状態の包括的スクリーニングが可能となります。



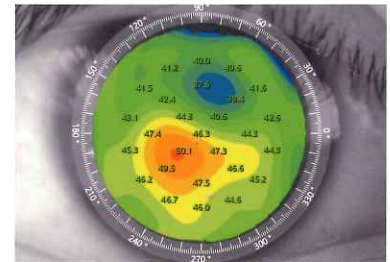
角膜上皮厚トポグラフィー



角膜後面の高マップ



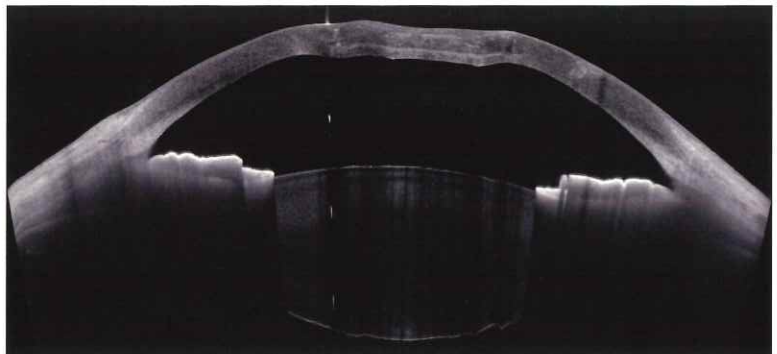
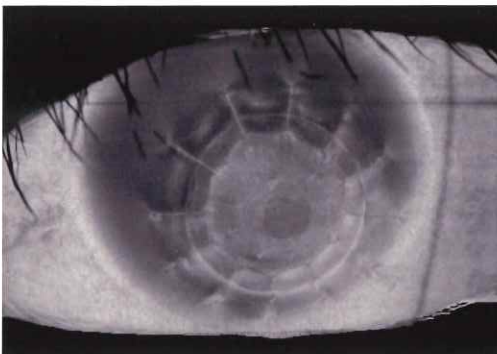
角膜厚トポグラフィー



角膜曲率マップ

## 3D 多次元前眼部イメージング

DREAM OCT®は、前眼部の包括的な3D画像化を可能にし、病変を断面像と正面像の両方から多次元的に観察できます。これにより前眼部のより完全かつ詳細な可視化が実現され、診療精度と臨床評価が向上します。

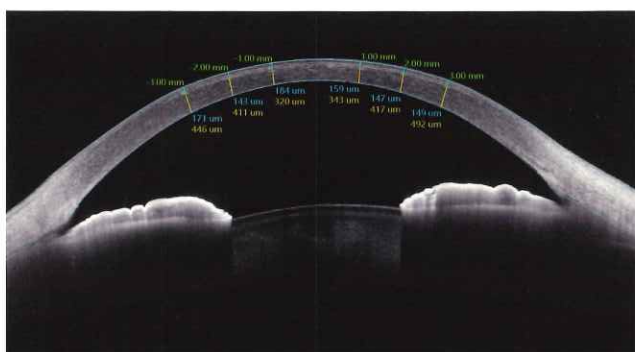


角膜移植後のOCTおよびアンファスOCT

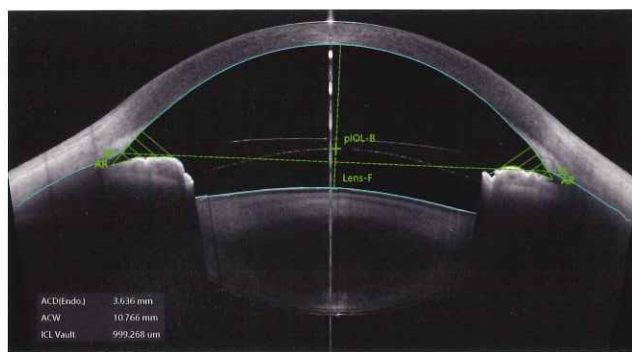
DREAM OCT®は、単一装置で前眼部および後眼部の角膜曲率、角膜上皮のトポグラフィ、眼軸長、前眼部OCT画像および関連測定値を取得可能であり、屈折矯正手術、コンタクトレンズ治療、ICL挿入術に正確かつ信頼性の高いデータを提供します。

## 前眼部 OCT の定量解析

DREAM OCT®は、強膜岬などの多様な構造を自動的に識別し、前房深度、ICLボルト、角膜フラップ厚などを自動計測し、屈折矯正手術に必要な情報を提供します。



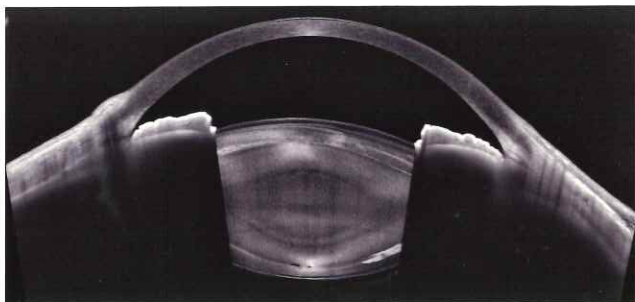
LASIK後の角膜フラップ厚測定



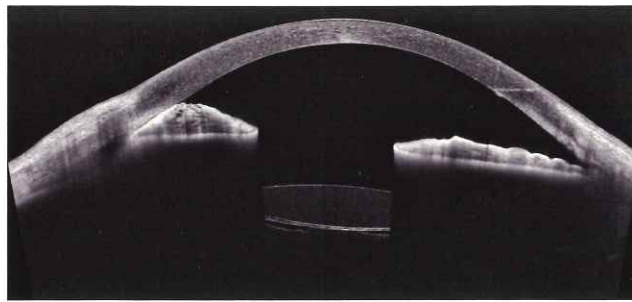
ICL挿入後のACD(前房深度)およびICLボルト測定

## 超高深度の前眼部 OCT イメージングが手術計画の立案と結果の評価をサポート

DREAM OCT®は、高解像度の前眼部OCT画像において、空気中で最大12.2mmの深さまで撮影可能であり、単一のBスキャンで角膜切開部、前房隅角、水晶体後囊、前部硝子体を明瞭に映し出します。これにより術前管理、手術計画、効果評価のための可視化モニタリングツールを提供します。



術前画像：前眼部OCTでは水晶体皮質の反射信号



術後経過観察：前眼部OCTでは角膜切開部、閉塞前房隅角、および眼内レンズと後囊の癒着が確認できます。

<b>VG200C</b>	眼撮影装置 DREAM OCT 400,000スキャン/秒
<b>VG200D</b>	眼撮影装置 DREAM OCT 200,000スキャン/秒

【構成】

- ・OCTメインユニット、電源ユニット
- ・超広角(UWF)レンズ
- ・PC、モニター、マウス、キーボード、ケーブル類
- ・昇降テーブル
- ・ダストカバー

【製品仕様】

		VG200C	VG200D
OCT イメージング	方式	スウェプトソース OCT	
	OCT 中心波長	1030~1070 nm	
	スキャンスピード	400 kHz	200 kHz
	軸方向分解能(光学)	≦5.5 μm	
	横断面方向分解能(光学)	≦15 μm	
	横断面方向分解能(光学、UWF レンズ装着時)	≦20 μm	
	A スキャン深度	9 mm (前眼部 12.2 mm)	12 mm (前眼部 16.2 mm)
	スキャン範囲(網膜)	150° (29 mm)	130° (26 mm)
	スキャン範囲(前眼部)	18mm	
OCTA イメージング	スキャン範囲(網膜)	150° (29 mm×29 mm)	130° (26 mm×26 mm)
	OCTA モンタージュ	250° (48 mm×45 mm)	225° (44 mm×42 mm)
	アルゴリズム方式	TRUE Angio™	
眼底イメージング	観察方式	cSLO	
	光源	SLD	
	波長	830±20 nm	
	視野	106° × 106°	90° × 90°
その他	屈折調整範囲	- 33D ~ + 40D	
	アライメント	自動 / 電動	
	本体寸法	630mm × 438mm × 530mm	
	重量	44 kg	
	光学台寸法(テーブルトップ)	1,000 mm × 600 mm	
	光学台重量	約 60 kg	

日本総代理店

 **アールイーメディカル株式会社**  
R E MEDICAL, INC.

本社：〒540-0011 大阪市中央区農人橋2-1-29  
 東京営業所：〒113-0034 東京都文京区湯島3-19-11 湯島ファーストビル  
 名古屋営業所：〒465-0025 愛知県名古屋市名東区上社1-1204 ロール社東  
 福岡営業所：〒812-0014 福岡市博多区比恵町11-7 ニューいわきビル

[www.re-medical.co.jp](http://www.re-medical.co.jp)

TEL.06-4794-8220(代) FAX.06-4794-8222  
 TEL.03-5816-1480(代) FAX.03-5816-1483  
 TEL.052-760-3955(代) FAX.052-760-3956  
 TEL.092-437-5180(代) FAX.092-437-5181